



飯田市議会 予算決算委員長 清水 優一郎 様

市長に令和8年議案第52号令和8年度飯田市一般会計予算（案）に減額の修正を行った上で再提出することを求める動議の提出について

このことについて、別紙のとおり提出します。

令和8年3月18日

飯田市議会議員

古川 仁

市瀬 芳明

市長に令和8年議案第52号令和8年度飯田市一般会計予算（案）に減額の修正を行った上で再提出を求める動議

## 1 減額の修正を求める理由

福祉・子育て分野に一定の予算措置は見られるが、物価高騰で苦しむ市民生活を直接支える予算としてはまだ弱いと感じざるを得ない。一方で、リニア関連や大型基盤整備には多額の起債や債務負担が計上されており、優先順位は市民の暮らしより大型開発に傾いているのではないかと。歳入の市債は前年より減ってはいるが、依然として大きい規模となっている。大型事業を進める一方で借金返済が膨らみ、将来の福祉や教育を圧迫するのではないかとという危惧がある。今求められるのは、暮らし・福祉・教育・地域経済を最優先にした予算への組み替えである。

以上の理由から、議案第52号令和8年度一般会計予算（案）に減額の修正を求めます。

## 2 求める修正の内容

### (1) 歳出について

2款総務費1項総務管理費17目リニア推進事業費の大事業10リニア推進事業費の中事業05リニア駅周辺整備事業費1,069,834千円及び8款土木費2項道路橋りょう費3目道路新設改良費大事業11道路改良事業費の中事業07地方創生道路整備推進交付金事業費300,000千円、中事業12社会資本整備総合交付金事業費509,000千円の減額。

### (2) 歳入について

上記の財源となる一般財源、国庫支出金、寄附金、繰入金及び市債の減額。